

(7) 栄養教諭部会

会長 谷山 なつこ (中村南小)

副会長 野村 円美 (具同小)

事務局 大原 景子 (東山小)

1. 研究主題 「学校給食を活用した食育の推進を目指して」

2. 研究の実績

実施年月日	研究のあらまし	会場
5月6日(木)	・組織、計画	中村南小
5月13日(木)	・給食主任会について ・7月の献立交換	スクールミール なかむらみなみ
6月29日(火)	・食生活アンケート集計 ・9月の献立交換	スクールミール なかむらみなみ
7月9日(金)	・給食主任会打合せ	スクールミール なかむらみなみ
7月26日(月)	・衛生チェック ・食生活アンケート分析 ・食事摂取基準策定	スクールミール にしとさ
7月30日(金)	・衛生研修会へ参加(市教研夏季研修会)	グリーンホール
8月24日(火)	・衛生チェック ・10月の献立交換	スクールミール ぐどう
9月30日(木)	・朝ごはんコンテスト審査 ・11月の献立交換	スクールミール なかむらみなみ
11月4日(木)	・12月の献立交換 ・給食週間中の取り組みについて ・アレルギー対応について	スクールミール なかむらみなみ
11月25日(木)	・衛生チェック ・1月の献立交換 ・指導資料作成	スクールミール なかむらみなみ
12月23日(木)	・衛生チェック ・2月の献立交換 ・レシピ集、デザートバイキングについて ・アレルギー対応について	スクールミール ひがしやま
1月27日(木) 予定	・アレルギー対応について ・3月の献立交換 ・レシピ集製本	スクールミール なかむらみなみ
2月7日(月) 予定	・給食主任会打合せ	スクールミール なかむらみなみ
3月1日(火) 予定	・4月の献立交換 ・反省、計画	スクールミール なかむらみなみ

3. 主な取り組み内容

(1) 食生活調査

対象：小学校5年生 272名、中学校2年生 208名

期間：6月8日～10日のうち1日

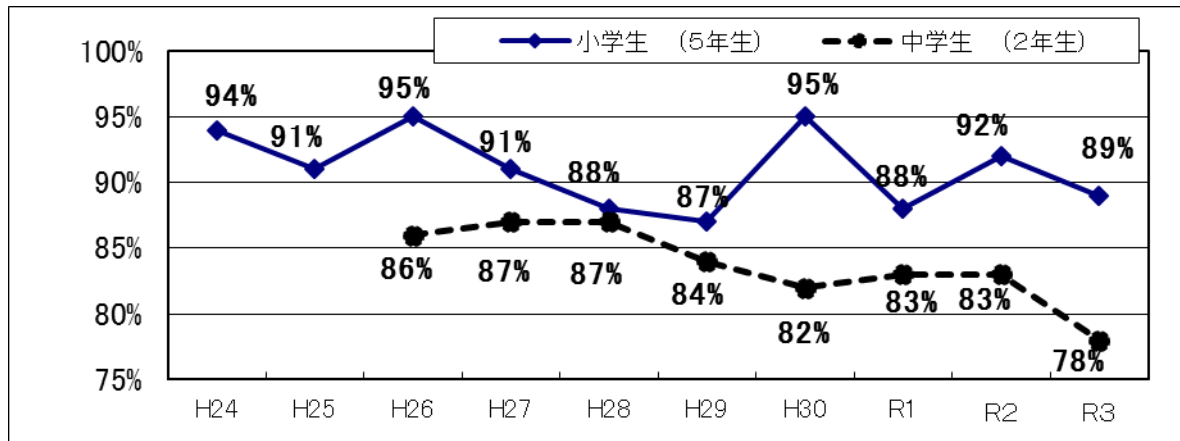
内容：朝食の摂取状況、朝食の食事内容等

情報発信：「食育だより」(対象児童生徒、教職員)

「給食だより」(市内小中全員)

結果：「毎日朝食を食べているか」の問いに関しては、小学生では昨年度より3%減少し、89%となった。また、中学生では78%と、調査開始以来最も低い値となった。

※毎朝必ず朝食を食べる児童生徒の割合(推移)



(2) 朝ごはんコンテスト

目的：食生活調査から見える現状（朝食摂取率目標値未満、単品摂取率の増加）や、朝ごはんの大切さ等から、朝の忙しい時間でも栄養を効率的にとることができるような朝ごはんのメニュー作りを題材にコンテストを実施し、自らの力で朝ごはんを準備する力を育ませ、朝食でのバランスのとれた食事内容について関心を高める。

対象：四万十市内の小学5年生、6年生および中学生

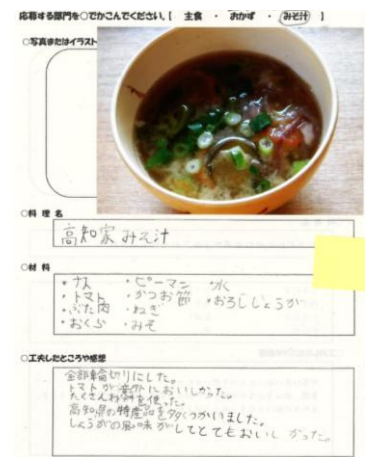
内容：自らの力で、朝ごはんにぴったりの主食、おかず、みそ汁を作る。

応募数：小学生 334点（11校）、中学生 82点（6校）

合計 416点

結果：優れた作品を選出し、給食の献立として11月以降に取り入れる。

入賞者には賞状を授与するとともに、給食だより及び放送資料で紹介する。



4. 成果と課題

○これまでみそ汁コンテストとして実施してきた取り組みを、今年度は「朝ごはんコンテスト」として実施をし、応募数が416点となった。また、四万十市でこれまで5年間実施してきた朝ごはんに関するコンテストが、幡多地区全体の取り組みへと広がり、地域全体で朝食摂取率向上、内容改善について取り組む事ができた。

○食生活調査を継続して実施でき、児童生徒の傾向や課題点などを考察することが出来た。

●食生活調査の結果では、小学生、中学生ともに四万十市教育振興基本計画の目標値を達成できず、中学生では朝食摂取率が過去最低の値となった。朝ごはんコンテストの実施や給食献立、給食放送の内容を工夫し継続して啓発は行っているが、食生活の改善には至っていないことから、今後は給食指導や食育授業の内容、指導方法について研究を深めていきたい。